

てんだあ 第12号

『てんだあ』とは英語で「やさしさ」という意味です。 2010年3月

〒295-0004千葉県南房総市千倉町瀬戸2705-6 TEL (0470) 44-3577 / FAX (0470) 44-3542
ホームページアドレス <http://www.shakyo-minamiboso.or.jp>



CONTENTS 主な内容

- 特★集
地域福祉フォーラム 2P
- 福祉ニュース 4P
- ボランティアネット(和)ーク 6P
- お知らせ・相談日程 7P
- 善意の寄付、
会費・募金のお礼 8P

力を合わせて、「よいしょー！」 うまくできたかな？

三芳地区「ふれあい交流もちつき大会」では、高齢者と幼稚園児・祖父母と共に昔ながらの臼と杵でお餅をつきました。小さな手と大きな手がひとつになり、美味しいお餅ができました。



チューリップ
はなことば：博愛・おもいやり

地域みなさんが主役です!!

地域福祉フォーラムってなに？
どんなことをやるの？

地域のみなさんをはじめ、地域福祉を行っている団体やこれから地域福祉を行う方々、さらには、就労、教育、防災、防犯などの福祉以外の分野の方々が協働し、地域づくりのあり方・取り組み方を考えていく組織（話し合いの場）を地区社会福祉協議会（地区社協）を中心に立ち上げ、地域における課題や住民ニーズ（必要としていること）の明確化、そして、その課題の解決方法や住民ニーズを満たすための方法の検討を行います。

地域福祉フォーラムをなぜ行うの？

南房総市社会福祉協議会では、地域みなさんに利用していただくために、福祉サービスや事業を行い、地域福祉推進に努めております。

しかし、時代と共に、地域福祉を取り巻く環境は変化しています。

私たちの住む地域には福祉に限らず様々な課題・ニーズが存在して

り、それらを叶えるためには、従来の地域の枠組みを越えて、地域のできるだけ多くの人たちが参加した地域の福祉力（ちから）を高めるための組織が必要となってきたのです。

地域福祉フォーラムが目指すもの

・ 私たちの生活に密接な分野における「地域住民一人ひとりが主役」となった「新しい地域社会作り」を目指します。

・ 福祉分野以外の方々も一緒に加わり、地域が自立した新しい取組が活発に行われる地域社会の実現とそのためシステムづくりを目指します。

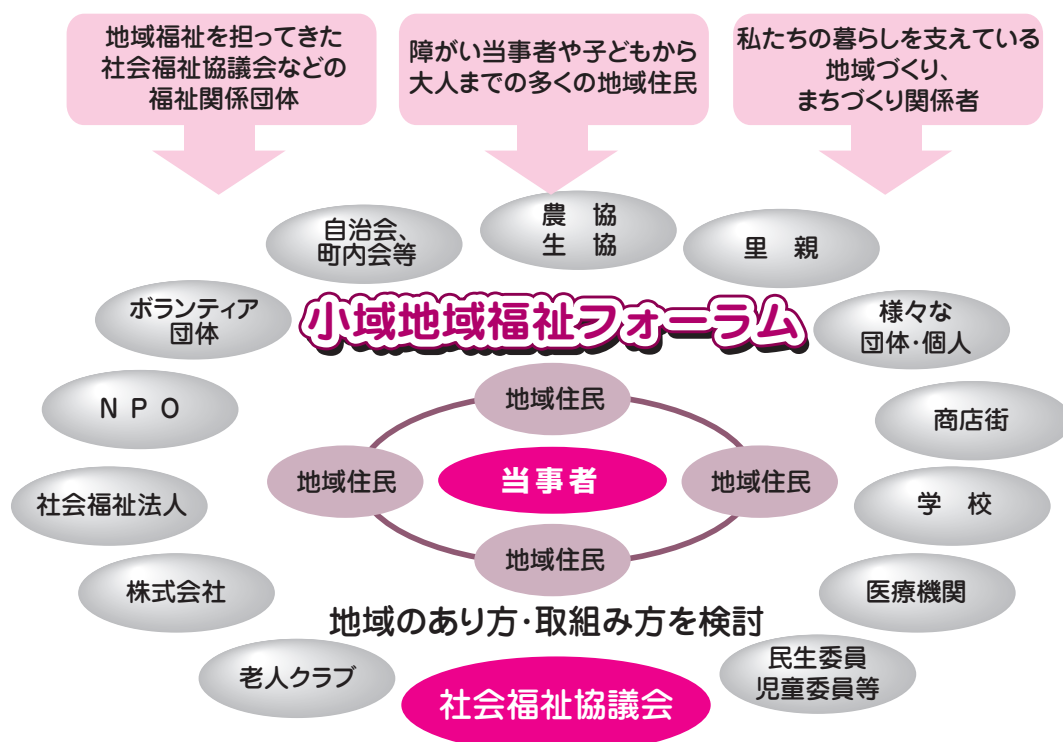
・ 福祉、就労、農業、環境、観光など様々な分野が融合し、活性化した地域社会を目指します。

地域での取り組み例

- ・ 地域住民の自助
- ・ 互助ネットワーク作り
- ・ 防災・防犯ネットワーク作り
- ・ 地域での子育て支援
- ・ 商店街の活性化
- ・ 福祉教育の推進 など



地域福祉フォーラムイメージ図



各地域で地域福祉フォーラムがスタートします!!

◎南房総市社協での取り組み

南房総市社協では、平成19年から平成21年にかけて、南房総市全体での地域づくりを検討し、市内全域の活性化を目指し地域福祉フォーラムを開催しました。

昨年度は、各地区社協の協力を基にフォーラムを開催し、地区社協が抱えている課題・ニーズについて全地区を対象に「状況調査」を行いました。

また、今年度は、地域で上がってきた課題・ニーズの中から「災害対策」についての講話と意見交換を行いました。これからの地域での取り組み方など様々な意見が飛び交いました。



テーマ「地域で支え合う防災について」

◎白浜地区

白浜地区では、2地区合同で地域福祉フォーラム立ち上げに向け、研修会を実施しました。講師には、すでに実施している鴨川市社協の職員を招き、立ち上げ時の様子や良かった点、反省点などを話してもらいました。

この研修会で、自分たちの地域でどのような地域福祉フォーラムに取り組むのか、第一歩を踏み出しました。



白浜地区・長尾地区フォーラム研修会

◎和田地区

和田地区には4つの地区社協があり、地域福祉フォーラム立ち上げのため、フォーラムの必要性やどのような活動をするのか4地区の委員が集まり説明会を行いました。

説明会終了後には各地区社協ごとに話し合い、4地区での地域福祉フォーラム立ち上げに向け話が進められ、動き始めました。



4地区社協合同での和田地区フォーラム説明会

■フォーラムで地域の福祉充実へ■

地域福祉フォーラムの中心となる地区社協では各地区で勉強会などを開催し、平成22年度からのフォーラム取り組みに向けて準備をすすめています。

南房総市社会福祉協議会では、これまで地域の福祉を担ってきた地区社協と新たな地域福祉の担い手として福祉分野以外の人達とともに、みんなで福祉力（ちから）を合わせ、いつまでも南房総に住み続けたいと思える地域づくりを展開してまいりますのでご協力をお願いします。



あ〜負けちゃった

また、保健師の転倒予防体操や警察の交通安全の講話を聞いた後、「平館むつみ会」による唄や踊りの披露を観賞し時間いっぱいまで楽しみました。

最後にみんな“ずいずいずっころぼし”を真剣勝負!?でおこないました。

千倉地区65歳以上の1人暮らしの方を対象に「高齢者ふれあいの日」を開催しました。今回は朝夷幼稚園・七浦幼稚園の54名の園児が交流に来てくれました。一生懸命練習してきた歌や踊りを見せてくれ、そのかわいらしさに高齢者の頬が緩みっぱなし(^)最後はみんな“ずいずいずっころぼし”を真剣勝負!?でおこないました。

1月22日

ずいずいずっころぼしごまみそずい…♪

千倉地区高齢者ふれあいの日

福祉ニュース

このコーナーは、地域福祉に関するニュースやお知らせを紹介します。

1月22日

おじいちゃん、おばあちゃん上手にできたよ!!

富浦地区ふれあい交流軽スポーツ大会

富浦地区では、ふれあい交流軽スポーツ大会を富浦幼稚園で行いました。輪投げ、スカットボール、ビンボーリングの3種目を高齢者と幼稚園児と一緒に楽しみました。

始めは戸惑っていた子供達ですが、あつという間にコツを覚え、「おばあちゃんよりも上手だね」と褒められて嬉しそうでした。

寒い日の開催でしたが、幼稚園の中はみんなの熱気で心も体もポカポカになって楽しい時間を過ごしました。



入るかなあ〜ドキドキする〜 (^^

2月10日

太巻きずし作りに挑戦!

平群地区社会福祉協議会
6年生独居高齢者ふれあい交流会



できるかなあ こうして巻くんだよ

平群小6年生と地区の独り暮らしのお年寄りによる太巻きずし作り交流が行われました。

お年寄りの方々は手慣れた手つきですいすいまける太巻きでも、子供達にとっては初めて作る太巻きずし。お年寄りの方々に教わりながら必死に挑戦していました。

買ってしまえば簡単な世の中ですが、こうして手作りする、教わる機会は貴重に思えます。

「家でやってみたい」「自分で作れるとは思わなかった」と色々な感想でした。

お年寄りの方々からは、「皆で食べるのはいいねえ」との声。6年生による歌や早口言葉、全員参加のゲームも楽しいひとときになりました。

住民参加とふれあい・支えあいのある心豊かな社会福祉の実現を決意

第4回南房総市社会福祉大会

2月27日(土)にちくろ介護予防セン
ターゆめりを会場に、第4回南房総市社
会福祉大会を開催しました。

この大会は、「住民参加とふれあい・
支えあいのある心豊かな福祉社会」の実
現に向け、取り組むことを決意するとと
もに、社会福祉の推進に功績のあった
方々への表彰を行いました。

記念講演では、NPO法人命のつどい
理事長多田そうべい氏をお迎えし、「見
直そう!!近所力・地域力」と題し講演を
いただきました。

また、「みんなで参加!!地域の福祉」
をキャッチフレーズに、ふれあいブー
ス・ボランティア団体の活動展示を同時
開催しました。



福祉功労者の表彰

表彰されました方々は次のとおりで
す。今後のさらなるご活躍をご記念申し
上げます。

南房総市社会福祉協議会長表彰

地域福祉功労者

○永年にわたり本会役員として社会福祉
活動の推進にご尽力されました。

飯田 良吉 様

○永年にわたり社会福祉活動の振興にご
尽力されました。

野村 満佐子 様

地域福祉功労団体

○永年にわたり社会福祉の振興、向上発
展にご尽力されました。

もみじ会 様

レインボーグループ 様

澤田勝滋会 様

菜の花会 様

和田地区小域ボランティア 様

南房総市社会福祉協議会長感謝状

○高額寄付者

小高 日出子 様 (千倉地区)

演歌塾丸山 様 (丸山地区)

高樹きみ江教室 様 (千倉地区)

安房の国 様 (富浦地区)

千倉ゴルフクラブ 様 (千倉地区)

アスカ佛商 様 (鴨川市)

三石山観音寺 様 (君津市)

みんなで参加地域の福祉!!

「ふれあいブース・ボランティア

団体の活動展示」

地域のみなさんに、地域で活動してい
るボランティア活動や社会福祉協議会の
活動を知っていただき、より身近に感じ
てもらえるよう同時開催しました。

当日は多くのボランティア団体の方が
参加し、会場内は来場した方たちと活気
あふれる声が飛び交い、さまざまな交流
が行われました。

高齢者名作展

65歳以上の市内
の方々より、手芸
や俳句・短歌など
の作品を募り60点
余の作品が集まり
ました。

作品の精巧ぶり
に来場者が見入る
姿も見られまし
た。



どんな俳句かしら

記念講演

「心にビタミンを！」をキャッチフレーズに 楽しく笑いあいの講演

多田 そうべい氏

記念講演では、「見直そう!! 近所力・地域力」と題し、ユーモアを交えながら講演していただきました。

最初に「向こう三軒両隣」の知恵を防犯・防災にいかし、防災などの教育を中学生の頃から行うことで、安心した地域づくりの一つになると提案。

いつ何時、何があるかわからない…

また、実体験を語り健康であることのありがたさ、「今に感謝すること」と話しました。

最後に、元殿さまキングスである多田さんによるヒット曲を会場みんなで合唱し、楽しい雰囲気の中で終講し、心にビタミンを注がれ温かい気持ちとなる講演でした。



心にビタミン入りました!

広がれ！

ボランティアが活動をレポート

ボランティアネットワーク

南房総市内では、いろいろな技術や知識を持ったボランティアグループが活動しています。ここでは、ボランティアグループから届きました、活動レポートをご紹介します。

木更津市ボランティア連絡協議会が 南房総市を訪問

南房総市ボランティア連絡協議会

木更津市ボランティア連絡協議会（小林幸晴会長）役員18名が、昨年12月2日に南房総市を訪れ、千倉保健センターを会場に南房総市ボランティア連絡会役員と交流を行いました。

南房総市ボランティア連絡協議会から13名が参加し、お互いの活動を紹介しそれを踏まえた中で抱えている問題など様々な意見が飛び交いました。また、会場を千倉介護予防センター「ゆらり」に移し、同市ボランティアグループ「ふれあい喫茶なごみ」によるコーナーが出張開店し、お茶とお菓子を囲んで活発な意見交換が行われ、こうしたふれあい喫茶のような活動をお互いのボランティア活動に取り入れたいなどの意見もあり有意義な交流研修会でした。



コーヒーとお菓子でなごやかな雰囲気



給食ボランティア 募 集

南房総市社会福祉協議会では、70歳以上の一人暮らし高齢者の方を対象とした、無料配食サービスにご協力いただけるボランティアさんを募集しております。

【内容】

南房総市社会福祉協議会が実施している、70歳以上の一人暮らし高齢者の方へ月1回お届けする無料配食サービスの調理

【募集地区】

富浦地区、三芳地区、
白浜地区



南房総市 ボランティアセンター

市内で
福祉活動を展開している
ボランティアさんへ

平成22年度 ボランティア登録受付中

南房総市社会福祉協議会ボランティアセンターでは、市内で福祉活動をしているボランティアの育成とその活動の支援を図るため、平成22年度のボランティア登録を受け付けております。

登録には一定の要件を満たすことが原則となっておりますが、登録された場合、下記の支援が受けられます。

登録のメリット

- 社会福祉協議会が発行する情報誌等の広報支援
活動に関する相談、助言
- 社会福祉協議会が契約しているボランティア
活動保険への加入
- ボランティア活動助成金の支援

登録をご希望されるボランティア（団体・個人）の方は、お近くの社会福祉協議会各地域福祉センターで登録申請の手続きができます。ぜひ、この機会に登録してみませんか？ 詳しくは下記までお問い合わせください。

あなたの街の
ボランティア活動
相談窓口

■南房総市社会福祉協議会本所 TEL 44-3577
■富浦地域福祉センター TEL 33-4565
■富山地域福祉センター TEL 57-2926
■三芳地域福祉センター TEL 36-2276

■白浜地域福祉センター TEL 30-5122
■千倉地域福祉センター TEL 44-3541
■丸山地域福祉センター TEL 46-2200
■和田地域福祉センター TEL 47-3390

お知らせ

弁護士が
解決のお手伝い

無料法律相談

法律に関することでお悩みの方は、
無料法律相談へおいでください。

開設日	開設時間	開催場所	予約受付日
平成22年 5月12日(水)	午後1時 から 午後4時	ちくら介護予防センターゆらり	4月19日(月)
平成22年 7月14日(水)		とみうら元気倶楽部	6月21日(月)
平成22年 9月 1日(水)		南房総市富山支所	8月16日(月)
平成22年 10月 6日(水)		三芳農村環境改善センター	9月20日(月)
平成22年 11月10日(水)		白浜保健福祉センターはまゆう	10月18日(月)
平成23年 1月19日(水)		丸山公民館	12月20日(月)
平成23年 3月 2日(水)		和田地域福祉センターやすらぎ	2月14日(月)

- 予約申込：事前に予約受付日に電話44-3577で申し込みが必要です。
予約受付時間は、午前9時から定員になりしだい終了します。
- 定 員：各相談日6名まで
- 申込およびお問い合わせ：南房総市社会福祉協議会 電話44-3577

★相談はおひとり30分とさせていただきます。
調停中・裁判中の事件の相談ならびに同一内容に
ついての再度のご相談には応じられません。

困ったなあと思ったら

心配ごと相談

日頃のあらゆる悩みや困りごとの相談に応じ、
解決に向けて相談員が支援します。



開設時間 午後1時30分から午後4時

地区	開設日	開催場所
富浦	毎月第2水曜日	とみうら元気倶楽部
富山	偶数月 10日ごろ 奇数月 第2金曜日	南房総市富山支所
三芳	毎月第3金曜日	三芳農村環境改善センター
白浜	毎月第3水曜日	白浜保健福祉センターはまゆう
千倉	毎月10日ごろ	ちくら介護予防センターゆらり
丸山	毎月20日ごろ	丸山公民館
和田	毎月第4水曜日	和田地域福祉センターやすらぎ

結婚相談

幸せな結婚のために
よい出会いを
応援します。



結婚についてお考えの
あなたに相談員が親切に
対応いたします。

開催日
毎月第1金曜日 (5月と1月は第2金曜日)
開催時間
午前10時から正午
開催場所
ちくら介護予防センターゆらり

- 必要な書類：結婚の相談およびご紹介をご希望の方は、南房総市社会福祉協議会本所及び各地域福祉センターにある**結婚相談申込書**に必要事項を記入の上、写真を添えて、相談日に持参してください。

変更になります

紙おむつ給付の申請 (6月、9月、12月、3月の年4回給付)

いままでは…

・年度内(4月～翌年3月)に1度申請



変更になります

- 年4回(6月、9月、12月、3月)の給付に
対し、その都度の申請となります。

詳しくは、南房総市社会福祉協議会 電話：44-3577

たくさんのまごころありがとうございます。善意の寄付

(敬称略／平成21年12月～平成22年2月)

小高日出子	1,000,000円
千倉ゴルフクラブ	108,874円
白浜町ゴルフ部	21,270円
安田さだ	50,000円
株式会社 アスカ佛商	200,000円
鋸南ロータリークラブ	20,000円
円藏院護持会	14,126円
富浦町建設協同組合	30,000円
三石山富浦講	50,000円
田中 寿	1,500,000円
匿名 9件	180,780円

第4回南房総市社会福祉大会でご協力いただいた方々にご寄付をいただきました。

○売り上げの一部をご寄付いただきました

ふれあい喫茶「なごみ」	3,000円
手作りボランティア	3,000円
なみはらっこくらぶ	3,000円
とみやま・しらはまデイサービス	11,870円
飴のつかみどりコーナー	4,100円
匿名 2件	4,521円

この寄付金は、本会福祉振興基金に積み立て、以後地域福祉向上のため有効に役立たせていただきます。ありがとうございました。

地域のちょつといい話

自分たちも楽しいんですよ♪

白浜給食サービスのスタッフは、毎月お昼休みを利用して、白浜デイサービスを利用している方々に踊りを披露しています。



あ、そ〜れ♪

始めたきっかけは、他の施設で披露したところ非常に喜ばれたので、自分の働いているところでも喜んでもらいたいと始めたそうです。

今回は、「大黒舞」を踊り、自前の衣装で大黒様になり披露しました。

いつも利用者さんから大変喜ばれ、「また次回も期待してるよ！」と声が上がるとのこと。次は何の踊りが見られるのでしょうか♪

社協会費のご納入 ありがとうございました

平成21年度社協会費の納入には、多くの市民の皆様からご協力をいただき誠にありがとうございました。また、自治会関係者の皆様には会費の納入にあたりご協力いただき感謝申し上げます。

納入いただきました会費は、平成21年度事業計画にしたがいまして有効に活用させていただきました。会費の納入は事業費としての目的だけでなく、広く市民の皆様福祉にご賛同いただき、社協の行う福祉活動を支え、参加していただくことと同じ意味を持っております。今後も皆様のご理解・ご協力をお願い申し上げます。

一般会費 13,136,500円 賛助会費 888,000円
特別会費 1,120,000円 (3月15日現在)

赤い羽根共同募金運動にご協力 ありがとうございました

10月から始まりました赤い羽根共同募金、そして12月からの歳末たすけあい募金で、みなさまからのあたたかい善意をお寄せいただき、ありがとうございました。募集に際し、ご協力いただきました自治会やボランティアの皆様をはじめ多くの方々のご協力に、心から感謝いたします。

赤い羽根募金 7,112,366円

寄せられました募金額の約7割が南房総市社会福祉協議会に配分され、地域福祉事業（結婚50周年記念祝賀会・社会福祉大会・介護者のつどい・障害者スポーツ大会・福祉機器リサイクル）や福祉啓発活動（広報紙「てんだあ」・ホームページ開設）など活用させていただきます。

歳末たすけあい募金 7,164,856円 もち米120kg 白米5kg×20袋

歳末たすけあい募金は、歳末配分委員会において審議し、支援を必要とする人や施設へ民生委員児童委員さんを通じ、配分させていただきました。

編集後記

★この1年広報を担当させて頂きました。地域の身近な話題をお伝えし、喜んでいただければと思いました。が逆に色々な方々の地域活動を学んだ1年になりました。ありがとうございます。また、頑張っていきたいと思います。(A)

★先日、白銀の世界に行ってきました♪今年は、友人たちと車2台でスノーボードを楽しみに新潟県に行きました。スノーボードも楽しかったのですがみんなで行くというだけでテンションは↑でした♪しかし、日帰り旅行だったんです↓この年になっての日帰り旅行は結構きついです…(R)

★地域再発見！をテーマに自分の住んでいる地域を歩いてみました。いつも車で通り過ぎるところをじっくり歩いてみると先人たちの文化にふれ感動もひとしお。次のテーマは、桜を見ながら花見ポイント再発見ですか。(T)